

(仮称) 次世代人材育成応援団 “どさんこサポーターズ” 推進事業 (案) について

目的・概要

産学官が連携した次世代人材育成を推進するために、小中高校生、高専・大学生など、本道のものづくり産業を支えていく次世代人材の育成に関する取組みを行っている企業、団体等が、応援団 “どさんこサポーターズ” の趣旨に賛同し、応援団の一員として登録して頂くことを推進し、次世代人材育成のための応援団を形成する。

これにより、学生・学校など次世代人材サイドには、一元的な情報提供を行うとともに、企業、団体等などサポーターズサイドには、ポータルサイトなどの活用による企業PRといったインセンティブを提供する。

～ポイント～

- 登録企業等に対してインセンティブやメリットを与えることを主眼とした制度ではなく、一緒に次世代を育てる“仲間”、“応援団”になってもらう仕組み。
- 要件に満たない企業等をふるい落とす選考制度ではなく、趣旨に賛同して応援団の一員となる前広な仕組みであり、多くのサポーターズを集めるためにも、諸要件等のハードルは出来るだけ低く設定する。
- サポーターズが様々な場面で共通のシンボルマークを使用することにより、応援団としての一体感を醸し出していく。(同時に事業所等のイメージ向上が期待できる)
- 北海道産業人材育成ネットワークポータルサイトにおいて、取り組みや、企業名・団体名等をPRすることにより、インセンティブを提供する。

登録対象

本道のものづくり産業を支えていく次世代人材の育成のための取組みを行っている事業所、団体、公的機関等

- ・ 取組みのイメージ
小学生から大学生をおもな対象とした、工場見学、職場体験、インターンシップ、実演・講話の実施などの取組み
- ・ 企業、団体等のイメージ
株式会社などの事業所、技能士会やNPO法人などの団体、公設試験場などの公的機関 など

登録フロー

- | | |
|-------------|--------------------|
| ①企業からの入団申込み | 趣旨に賛同した企業・団体等が提出 |
| ②申込み内容確認 | 事務局（道人材育成課）にて内容確認 |
| ③入団可否回答 | 要件を満たしていれば、入団可能の回答 |
| ④入団手続き | 事務局にて登録 |
| ⑤PR | ポータルサイト等を活用したPRの実施 |

インセンティブ

■産業人材育成ネットワークポータルサイトでのPR

- ・取組みの詳細を紹介する。
- ・企業名・団体名の入ったバナーをランダムに表示して、次世代人材の育成に積極的に取り組んでいることをPRする。

イメージ) 私たちは次世代人材の育成を応援しています

株式会社 株式会社△△△△ 会 NPO法人◇◇

■シンボルマークの活用

- ・シンボルマークを活用することにより、次世代人材の育成に取り組んでいる企業・団体等であることを広く明確にアピールでき、企業・団体等のイメージアップが期待できる。

事業スケジュール (案)

		Step 1 シンボルマーク募集	Step 2 応援団立ち上げ
11月	全体スキーム検討	実施要領検討	実施要領検討
12月			
1月		募集開始	
2月			
3月		募集締切・審査	
4月		結果発表	登録企業募集開始 (立ち上げ分)
5月			
6月			募集締切 (立ち上げ分)
7月			制度立ち上げ
8月			登録企業募集 (随時分)
↓			↓